

キャンバスとノートに描く自由気ままな物語

白い粉で線を引いた砂のグラウンド。

スタンディングスタートで50メートル走を走る少年。

横にはクラスメイトたちが並んでいる。

競い合うのは昔から好きだった。

何が何でも負けたくない・・・・頑張っているうちに

甘えが許されない社会人になったりもして。

絵書きのユウコと

文章書きのリョウヤは

まだ花畠で自由気ままに作品を描いていた。

きっとそれは夢の中だけの話。

その夢が叶わなかつたとしても

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます
した。